

甲冑の世界

～義宣の甲冑修理からみる
時代の流れ～

令和7年
10月25日(土)
秋田市立佐竹史料館
リニューアルオープン!!

令和7年

9月7日(日)

10:30～12:00

会 場 秋田拠点センター
アルヴェ

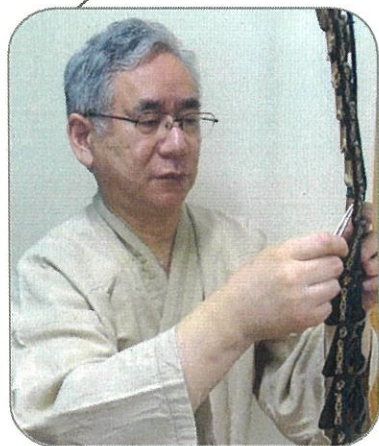
2階 多目的ホール

定 員 100名(要申し込み)

参加費 無料



秋田市指定文化財「人色皮包仏胴黒糸威具足」
(秋田市立佐竹史料館蔵)



講 師 西岡 文夫 氏

西岡甲房代表、国の選定保存技術(甲冑修理)保持者(令和4年認定)

昭和53年に甲冑製作を志し甲冑師に転職。昭和56年から甲冑師の森田朝二郎氏に師事。

平成8年、国宝「御嶽神社蔵赤糸威鎧」の復元・模造製作を手掛ける。

令和6年、初代秋田藩主佐竹義宣所用「人色皮包仏胴黒糸威具足」を修理。

現在、神奈川県横浜市に「西岡甲房」を設立。全国各地の寺社、博物館などが所有する国宝、重要文化財をはじめ、各時代の甲冑の修復、模造製作をおこなっている。

公益社団法人日本甲冑武具研究保存会副会長、文化財保存修復学会会員。

※選定保存技術:文化財の保存に欠くことのできない技術を選定し、その保持者を選定する制度。